少額訴訟債権執行の申立てについて

広島簡易裁判所
平成17年4月

1 申立の管轄

少額訴訟をした簡易裁判所

2 申立てに必要な費用

・ 申立手数料

執行債務者1人につき4000円分の収入印紙を納めてください(消印しないこと)。
債務名義や申立書が1通でも、執行債務者が複数いればその分の手数料が必要です。

・ 郵便切手

陳述催告の申立をされる場合(注)

90円×債権者数
1050円×債務者数
1100円×第三債務者数
500円×第三債務者数
80円×債権者数
80円×(債権者数+債務者数+第三債務者数)

陳述催告の申立をされない場合(注)

90円×債権者数
1050円×債務者数
1100円×第三債務者数
80円×(債権者数+債務者数+第三債務者数)

3 提出する書類等

少額訴訟債権執行申立書

当事者目録, 請求債権目録, 差押債権目録などもあります。

当庁に書式を備え付けています。

訂正箇所には必ず訂正印を押してください。

また, 差し支えなければ捨印を押してください。

当事者目録, 請求債権目録, 差押債権目録は, 当事者数+1の数の写しを添付してください。

債務名義正本(少額訴訟におけるもの)

仮執行宣言付少額訴訟判決, 確定判決, 執行文を付した和解調書, 執行文を付した和解に代わる決定など(執行文については, 事前に受付相談センターにて付与申請が必要です。)

送達証明書(事前に受付相談センターで証明申請が必要です。)

代表者事項証明書(債権者, 債務者, 第三債務者のいずれかが法人の場合に, 法務局で取得してください。)

住民票の写し又は戸籍附票(当事者の住所が変わっている場合に, 市町村役場で取得してください。)

代理人許可申請書

委任状(本案訴訟事件の代理人の場合でも, 委任状を添付するようお願いします。)

4 その他注意事項

・ 申立てに使用する印鑑は, 手続の中では1種類に統一してください。

・ 「陳述催告の申立て」というのは, 第三債務者に対して, 裁判所から, 相手に対する債務があるかどうかを事前に報告してもらうことです。必ずしなければならない手続きではありませんが, この手続きの申立をお考えの方には, 通常お願いしています。